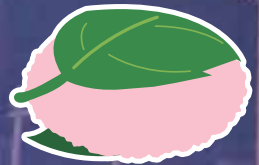


JAきたみらい

お楽しみ会 サタダ

2023



vol.242 **3**

特集

地域で結束、幅広い交流へ
JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ
第19回通常総代会終える

《北見地区》

焼肉を楽しむ来場者の様子

(紹介は2ページです)



玉ねぎ播種、各地で開始

季節の薫り



年末のまとまった降雪から一転、穏やかな年明けとなりました。その後、厳しい寒さが続いた1月を過ごし、きたみらい管内では2月から一斉に玉ねぎの播種作業が始まりました。

きたみらい玉葱振興会会長で北見地区の加藤英樹さんは2月7日から作業を開始し、2月19日までにハウス4棟に約9,000枚を伏せ込みました。

JAきたみらいでは今年度、約4,600畝の作付けを計画し、27万トンの生産量を見込んでいます。

本年は、どの作物も災害がなく、安全作業で豊穡の秋を迎えられることを願うばかりです。



育苗ポットをハウス内へ送る様子

もくじ CONTENTS

特集

地域で結束、幅広い交流へ

JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ
第19回通常総代会終える

4

○季節の薫り………

2

○表紙紹介………

「北見の名物イベント、3年振りに開催！
～凍える寒さの中、焼肉を頬張る～」

2

○JAトピックス………

6

○ほのぼのの広場………

・きたみらい青年部
・プリティウーマン

8

○みらいプロジェクトチャンネル………9

○JAからのお知らせ………10

○おひさまサラダクッキング………18
「洋風天ぷら」
「ウルのサラダ」

表紙紹介

北見の名物イベント、3年振りに開催！～凍える寒さの中、焼肉を頬張る～

北見市真冬の名物イベント「北見厳寒の焼肉まつり」が2月10日、北見芸術文化ホール駐車場で開催されました。焼肉の街として知られる北見市で2000年から毎年行われていたが、コロナ禍で中止が続く、今年は3年振りの開催となりました。この日の気温は氷点下10℃と冷え込む中、およそ1,000人の来場者が熱々の七輪を前にサガリ・豚肩ロース・ホルモン・北見産玉ねぎを、寒さでシャベット状に凍った焼肉のたれにつけて名物の味を楽しんだ他、ステージで行われたカラオケ大会や抽選会に歓声を送りました。

当JAから焼肉のたれや玉ねぎ、きたみらいもち米振興会から切り餅が来場者に提供され、同振興会の畑中利男会長は「きたみらい管内は全国有数のもち米産地。今年をきつかけに正月やお祝い事に限らず、一年を通じて餅を食べる機会を増やしてもらえると嬉しい」とステージからPRしました。

年に一度の厳寒焼肉、寒さに凍えながら食べる熱々の肉は何とも格別なんですよ。



▲餅をPRする畑中会長

特集

地域で結束、幅広い交流へ

J Aきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ
第19回通常総代会終える

青年部

交流を軸に更なる飛躍を目指して

J Aきたみらい青年部は2月14日にセンター事務所第19回通常総代会を開き、代議員41人（本人出席35人、委任状出席6人）が出席しました。

開会挨拶で貝沼隼人部長は「今年はJ Aきたみらい青年部が設立20周年を迎える年です。今年の干支は卯



▲開会の挨拶を行う貝沼隼人部長

（うさぎ）で、その姿から「飛躍」の年と呼ばれています。今年の青年部が更に飛躍することを願っています」と挨拶を行いました。

今回の総代会はペーパーレスで実施され、J Aコネクトにて送信されたPDFやスクリーンで議案を確認しながら議事を行い、令和5年度活



▲議長に任命された小野部員、藤田部員（左から）

青年部・女性部・フレッシュミズでは地域での組織再編が進んでいます。新たな仲間との活動に取り組み、組織のつながりを強める後継者・担い手三組織の総代会を報告します。

動計画においては、海外視察研修や婚活事業などが承認されました。新部長に選出された昆野将之さんは「今年の青年部のテーマは交流。部員の多さや規模の大きさは道内でもトップクラスなので、交流してみんなで色々な気づきを分かち合える



▲令和4年度の役員
（起立者左から川島理事・梶浦監事・大関理事・昆野理事、山本理事）
（着席者左から大武副部長・野里副部長・貝沼部長・坂下代表監事）

良い場所だと思っています。情勢などが激動の時代を迎えている中で、みんなが結束して乗り越えていきたい」と挨拶を述べました。



▲左から、昆野部長、梶浦副部長、大関副部長

新役員体制			
○ 部長	昆野 将之（南）	○ 副部長	大関 涼雅（西）
○ 代表監事	梶浦 貴志（東）	○ 監事・理事	川島 隼人（東）
〃	貝沼 隼人（東）	〃	廣中 諭（南支部長）
〃	高橋 竜也（西支部長）	〃	安藤 康佑（東支部長）
〃	兼安 拓実（南支部長）	〃	

※監事・理事については、第一回役員会にて互選されます。

女性部

活気溢れる女性部組織を目指して

J Aきたみらい女性部は2月14日にセンター事務所第19回通常総代会を開き、代議員35人（本人出席31人、委任状出席4人）が出席しました。開会挨拶で川島睦美部長は「活動には多くの部員に参加して頂きました。これからますます女性部活動が活発化して、幅広い年代層の方に興味を持ってもらいたい」と一年間の感謝と今後の展望について述べました。

新年度事業では、部員交流視察研修や三組協合同事業の実施、オホーツク女性協議会研修への積極的参加などが承認されました。

役員改選では、新部長に宮下美由紀さん（北見支部）、新副部長に兼安美由紀さん（訓子府支部）と萬城一葉さん（上常呂支部）を選出しました。新部長の宮下さんは就任挨拶



▲開会の挨拶を行う川島睦美部長

で「コロナが収まり、いままで通りの活動に戻り、活気溢れる女性部活動を目指していきたい」と抱負を述べました。



▲左から、宮下部長、兼安副部長、萬城副部長

新役員体制			
○ 部長	宮下美由紀（北見）	○ 副部長	兼安美由紀（訓子府）
〃	萬城 一葉（上常呂）	〃	飯田 弥生（西支部長）
〃	大槻由紀江（置戸支部長）	〃	佐藤真美子（訓子府支部長）
〃	森田 幹子（上常呂支部長）	〃	古瀬 市子（北見支部長）
〃	小林千鶴子（端野支部長）	〃	

※監事・理事については、第一回役員会にて互選されます。

フレッシュミズ

充実した楽しい組織活動を目指して

J Aきたみらいフレッシュミズは2月15日にセンター事務所第19回通常総代会を開き、代議員14人（本人出席13人、委任状出席1人）が出席しました。

開会挨拶で藤田紗苗会長は「コロナ禍でありましたが、少しずつ活動を再開できた年でした。今後、フレミズの一本化は避けられない課題となっています。会員皆さんの協力が必要ですので、よろしく願います」と挨拶を述べました。

新年度事業として会員交流研修会・日帰り研修、そして三組協合同事業の実施が提案、承認されました。役員改選では新会長に有馬芳枝さん（南支部）、新副会長には牧野美穂さん（西支部）、萩原知香さん（東支部）が選出されました。新会長の有馬さんは就任挨拶で「現在、



▲開会の挨拶を行う藤田紗苗会長

新役員体制			
○ 会長	有馬 芳枝（南）	○ 副会長	牧野 美穂（西）
〃	萩原 知香（東）	〃	結香（西支部長）
〃	萩原 結香（西支部長）	〃	河合 美佳（南支部長）
〃	荻谷 鮎美（東支部長）	〃	

※監事・理事については、第一回役員会にて互選されます。



▲左から、有馬会長、萩原副会長、牧野副会長

フレミズの本一化の話が進んでいます。不安もありますが、フレミズに入って良かったと思える充実した楽しい活動が出来るように本部役員で計画していきたいと思っています。皆さんの積極的な参加をお願いします」と意気込みを話しました。



J A トピックス

きたひとネットフォーラム2023に参加！

5月12日
きたひとネットフォーラム

～未来につながる農業へ～

札幌市の北海道大学で2月2日から3日の2日間、きたひとネットフォーラム2023が開催されました。北海道女性農業者ネットワーク「きたひとネット」と北海道大学の共催で、「未来へ10年後笑っていられるように」というテーマのもと、次世代へ繋いでいける地域や農業社会について考えました。近年はコロナ禍で中止が続いていましたが、以前は毎年開催しており、今回は3年ぶりの開催。当JAからは、女性部役員や山崎参与、宮下常務など8人が参加しました。



▲パネルディスカッションの様子
(右端が森谷さん)



▲当JA参加者で記念撮影

1日目に行われたパネルディスカッションでは、パネリストとして温根湯地区の榊森谷ファーム代表である森谷裕美さんの他、道内の女性農業者3人と北見市常呂町で農業を営む寺町敬子さんがコーディネーターとなり、会場参加者も交えながら農業の明るい未来について語り合いました。

今回、2日間のフォーラムに参加した女性部の川島睦美部長*は「同じ女性農業者という立場の皆さんから未来につながる話を聞き、大きなパワーをもらった。これからの農作業や組織活動に活かしていければ」と感想を話しました。

*役職は、フォーラム当時

第27回オホーツクJA女性部大会・家の光大会

5月12日
きたひとネットフォーラム

～JAきたみらい女性部26人が参加～

オホーツクJA女性協議会は2月1日、北見農業会館とオホーツク管内14JAをリモート中継し「第27回オホーツクJA女性部大会・家の光大会」を開催。14JAから184人の女性部員や関係者が参加し、当JA女性部は感染対策のため本部三役・各支部役員を対象にJAきたみらいセンター事務所で26人が参加しました。

講演では落語家の林家三平氏より「聞いて長生き！笑って健康！健康人生バンザイ！」と題して、心と身体の健康を保つため心



▲オホーツクJA女性協議会の皆さん(北見農業会館にて)



▲手作り工夫展に出展した作品(端野支部作成)

からストレスを開放する喜怒哀楽の表現を求める方法や、人と人が互いにコミュニケーションをする大切さなどを話し、参加した部員は「ストレスを発散させるために心を動かすこと、言葉を発すること、趣味をもつことをこれからも大事にしていきたい」と話し、自分を見つめる良いきっかけとなったようでした。

手作り工夫展では端野支部より、自分で調合したお気に入りの香りと可愛い見た目で癒し効果抜群の「アロマワックス」を出展。リモート開催のため審査や表彰はありませんでしたが、他のJAの出した様々な作品を見ることもでき、リモート開催ながらも満足感のある内容となりました。

3行政へ給食食材を提供

2月12日
きたひとネットフォーラム

～3年振りにJA津軽みらいも現地参加～

当JAは2月3日、給食食材用として北見市、訓子府町、置戸町に玉ねぎ4,000kgと馬鈴しょ「スノーマーチ」2,000kgを贈呈しました。子どもたちに地元農産物を味わってもらおうと、2010年から毎年この時期に実施。また、「JAみらいサミット」のつながりを縁に青森県のJA津軽みらいからリンゴ8,188個を幼稚園や小学校の子どもたちへブレセントしました。

1市2町を訪れた当JAの大坪広則組合長は「令和3年の干ばつ、令和4年の降雪など毎年、気象災

害が発生しているが、今年もおいしい玉ねぎやスノーマーチを届けることができてホッとしている。子どもたちに地元の野菜を味わってほしい」と伝えました。

また、贈呈式に参加したJA津軽みらいの成田義仁専務も「大雨で冠水する畑もあり苦労したが、食味のいい津軽リンゴをぜひ食べてほしい」と話し、各市長、町長は「子どもたちの食のために毎年たくさんの野菜やリンゴを頂きありがたい」と感謝しました。

また、給食食材に加えて当JAから食育教材のパンフレットのほ



▲懇談の様子(北見市)



▲贈呈式の様子(訓子府町)

か、北見市と訓子府町、置戸町、JA等で構成される北見地区農業振興連絡協議会から野菜のキャラクターたちが入ったオリジナル学習ノートを子どもたちに贈呈しました。

事故防止に向けて安全意識を高める

2月12日
きたひとネットフォーラム

～きたみらい酪農青年部～

きたみらい酪農青年部は2月24日、当JA訓子府地区事務所で開催し、期講習会を行い、部員14人が参加しました。

同青年部では、毎年冬期講習会を開催していましたが、コロナ禍だったため4年振りの開催。今回は酪農家の農作業事故が多く発生していることから、「農作業安全」をテーマにしました。

講習会では、当JA管内で発生した農作業事故の傾向や牛との接触事故を防ぐために牛の行動特性の確認、近隣酪農家の事故防止についての優良事例などが紹介され



▲講習に耳を傾ける部員



▲グループでまとめた意見を発表

ました。また、普及センターなどが作成した「対策トレーニングシート」を用いたグループワークを行い、部員自身の事故体験やヒヤリハットをもとに安全対策について考えました。会場後部では、資材推進グループなどが用意した安全対策グッズが展示されました。同青年部の中澤孝弘副部長は「管内で酪農家の農作業事故が多く発生していることを背景に講習会のテーマを設定した。この講習会を安全対策について考えるきっかけにしてほしい」と部員に伝えました。

みらいプロジェクトチャンネル

「みらいプロジェクト」の報告会を終えて vol.22

北海道大学大学院農学研究院 小林 国治

昨年の12月16日に、JAきたみらいセンター事務所2階の会議室において「みらいプロジェクト」の報告会を開催いたしました。当日は、常勤役員の皆様のほか、各部室長の皆様にお集まりいただき、2時間半にわたりプロジェクト経過報告と意見交換をさせていただきました。プロジェクトは2019年に3つの柱を掲げスタートしました。その3つとは「新たな協同組合の価値」「豊かな農村づくりと農協の役割」「農協キャンペーンプロジェクト」です。協同組合としての農協は、時代の変化に対応しつつ、農業者の社会的経済的地位向上のために各種事業に取り組んできました。これから求められる農協の役割など、何かをもう一度協同組合という組織の特質と結びつけて考えようというのが最初の柱です。そしてそれを具体的に考える素材として「豊かな農村づくり」と「農協キャンペーン」というプロジェクトを立ち上げました。

スタートしてすぐにコロナ禍が世界中を覆い、当初予定していた計画通りには進みませんでしたが、その中でも「豊かさとはなにか」という事をテーマとした組合員の皆様への実態調査や、農協に関する情報発信（キャンペーン）の下準備として、国民が農業や農協に対してどのようなイメージを持っているのかをWebアンケートから明らかにする取り組みなどを実施することができました。その内容についてはこれまでこのコーナーで紹介してきました。

報告会では、①「豊かさ調査」の結果、②「Webアンケートから見える食・農に関する国民意識」、③「プロジェクトからみる農協への期待」をお話しさせていただきました。②については前号までにここでも詳しく紹介させていただきました。③については、このプロジェクトを北大側として一緒に進めてきました東山寛先生からお話をさせていただきました。てん菜の減産や生乳価格といった大きな課題がある中で、日本の農業を支えるため農業所得を確保するには、農産物の貿易自由化を前提とした今の食料農業農村基本法の改正が必要だというお話がありました。①について当日お話しした内容を少し紹介させていただきます。2019年11月28日から12月1日に、きたみらい8地区からそれぞれ4戸程度の合計34戸（経営主32名、経営主妻23名、後継者10名、後継者妻2名、父11名、母12名）から1時間半程度のインタビュー調査をさせていただきました。理想の暮らしとはなにか。農業をやっていると感じる豊かさとは何か。日常生活の中であまり意識することのない質問が投げかけられたことで戸惑った方も多かったようですが、それぞれに改めて感じることをお話ししていただきました。インタビューからみると、皆さんの豊かさを形成しているものは、時間、お金、家族、地域です。そしてこれらのバランスについては世代間や家族構成員間で違いが見られました。多くの方は今の自分たちの暮らしが豊かであると認識されていますが、その豊かさを支えている様々な要因が、もしかするとこれから揺らいでくる、それによって今の暮らしが続かなくなるのではないかと、という事も明らかになりました。規模拡大に伴う労働時間の増加、仕事と暮らしの分離、生活インフラとコミュニティの弱体化による地域との分離などです。そうした中で農協には、「営農と生活のバランスをどうとるのか。営農の目標設定のあり方」「次世代に繋ぐために農家子弟にもしっかりと農業の魅力を伝えること」「生活に必要な環境の整備」「すべてのひとが繋がることが出来る機会の創出」というような役割が求められるのではないかと、というお話をさせていただきました。

今回、JA役職員の皆様に改めてこのプロジェクトの経過を知っていただくことができたことは私たちとしてとてもうれしいことでした。成果は十分なものではありませんが、これからも引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



ほのぼのの 広場

きたみらい 青年部



新しいことに チャレンジし続けたい

置戸地区・常盤

廣中 諭さん(34歳)

●就農したきっかけ

釧路高専を卒業後に7年ほど建設系の会社に勤めましたが、小さなころから身近にあった農業をしてみたいと思うようになり、2016年に就農しました。

●農業にかける思い

現在は種子馬鈴しょ、てん菜、小麦を作付けしています。常に新しいことにチャレンジして生産力を高めながら、今後はカバークロップを用いた環境保全型農業にも挑戦していきたいです。

●青年部の魅力

青年部は部員間の交流はもちろん、食育やお祭りなどのイベントへの参加を通して、地域とのつながりも築くことができます。部員の皆さんにはぜひ積極的に活動へ参加し、仲間づくりをしてほしいです。

●今年の抱負

昨年はコロナ禍でありながらも、久しぶりに様々な活動ができました。今年も活動内容を充実させ、青年部をより魅力のある組織にできるよう頑張りたいです。

今回は青年部南支部支部長の廣中諭さんに登場いただきました。

プリティ ウーマン



「フレッシュミズに入って良かった」と 思える活動を計画します!!

置戸地区・幸岡

有馬 芳枝さん(34歳)

今回はフレッシュミズの有馬会長に登場いただきました。

◆出身、結婚に至るまでは？

岩手県出身です。のどかな田舎の暮らしを体験してみたいと置戸町の「地遊人」という制度に応募し、1年間農作業を体験することになりました。受け入れ先が有馬農場だったことが夫と出会うきっかけで、つなぎ姿がとても素敵で格好よく見えたのが印象的でした。子どもは2人いて、バスケットやスキーなどスポーツが大好きな男の子と、ただただ可愛い女の子の兄妹で、夫は子ども達にメロメロです！

◆ご自身はどんな性格だと思いますか？

自他ともに認めるおっちょこちょいでマイペースな性格です。ここでは披露できないほどのおっちょこちょいエピソードばかりで…お恥ずかしい(笑)

◆趣味は？

ラジオを聴くことです。好きなパーソナリティは福山雅治さんで、草取り中に聴くとより一層はかどります。あとは今年から新調した南部鉄器の鉄瓶でコーヒーを淹れることです。朝の一杯は格別で気分が晴れます！

◆組織活動の魅力は？

フレッシュミズは会員減少に伴い、令和6年度より支部をなくして一本化する方針で協議を進めています。今年是一本化前最後の年です。「フレッシュミズに入って良かった」と思えるような活動を計画していきますので、ご意見や提案がありましたら是非お聞かせください。フレッシュミズ会員、未加入の方、皆さんの積極的な参加をお待ちしております！

高齢者福祉活動（生活相談業務）に関する意向調査について

高齢者福祉活動（生活相談業務）は介護予防活動の推進のため、主に自立可能な後期高齢者（75歳以上の方）を対象とした活動を行っております。

その一環として以下の意向調査を実施し、対象となる方の状況を把握したくご理解の程よろしくお願い致します。

なお、今年度の調査の対象となる世帯には下記の文書を送付いたします。ご家族の皆様で相談の上ご記入下さい。

3月24日(金)までに返送していただけますようよろしくお願い致します。

また、希望される方への面談は引き続き行っております。年齢などに関わらず、生活上の不安がある方はお気軽にご相談ください。

▼高齢者福祉活動（生活相談業務）に関する意向調査票

北見地区
農協 一部 様

令和5年3月吉日

またみらい農業協同組合
営農振興部担い手グループ

（依頼）生活相談業務に関する意向調査の実施について

様記の件につきまして、高齢者福祉活動は地域社会資源の活用と介護予防活動の推進を目指す取組みを実施しております。

その一環として、活動の対象となる方を含めたご家族に対して事前に意向調査をした上で相談を実施いたします。

本調査の対象は、今年度から**75歳を過ぎられる方のご家庭**です。

つきましては、**農協 太郎 様を含めご家族間で相談の上、別紙の『意向調査票』に記入し、3月24日(金)までにJA担い手グループへ返信用封筒にて返送ください**ますようお願い申し上げます。

また、相談対応の実施に同意をいただいたご家族に対しては、後日JAの担当職員が電話を差し上げますので、その際にはご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

対象者 農協 太郎 様 続柄：父親

御手紙な点がございましたら、下記担当者までご連絡ください

TEL：24-2145 FAX：24-2212

【担当者】担い手グループ：榎本（温根湯、留辺瀧、置戸、訓子府）
生活相談員：辻本（北見、網走、上川、増毛、稚内）

高齢者福祉活動（生活相談業務）に関する意向調査票（北見市）

回答者氏名：_____

〇回答にあたっては該当する答えに〇印を付してください。

Q1. 介護・福祉についてJA生活相談員との相談を希望しますか。

() 希望しない ⇒ **Q2. A** () 希望する ⇒ **Q3. A**

Q2. Q1の回答で『希望しない』方にお尋ねします。介護についての相談先はありますか。（複数可）

() 施設に入所している。⇒ **Q3. A**
() デイサービスなどの介護保険サービスを利用している。⇒ **Q3. A**
() すでにケアマネジャーや保健師に相談している。
() 必要に応じてケアマネジャーや保健師に相談をすることがある。
() 過去に介護保険の手続きをした事がある。
() 福祉に関する専門職が家族や親類にいて相談ができる。
() 地域の社会資源に参加している。⇒ **Q3. A**
※地域の社会資源とは、老人クラブ、地域サロン、介護予防教室などの事。

Q3. Q2の回答で『施設に入所している』『デイサービスなどの介護保険サービスを利用している』方にお尋ねします。要介護区分はどれに該当しますか。

要介護 1・2 要介護 3・4・5 要介護 6

Q4. Q2の回答で『地域の社会資源に参加している』方にお尋ねします。参加している地域の社会資源は何ですか。（複数可）

() 老人クラブ () ことばき大学
() 地域サロン () 元気アップ講座などの介護予防教室

Q5. Q1の回答で『希望する』方にお尋ねします。相談したい内容はどれですか。（複数可）

() 介護保険について・利用方法など
() 介護予防について・要介護下、要介護予防など
() 地域の社会資源について・老人クラブ、地域サロン活動など
() その他 _____

～ご協力ありがとうございました～

今年度の担当者は下記の通りです。よろしくお願い致します。



◆榎本 明莉
地区：温根湯・留辺瀧
置戸・訓子府
番号：090-2690-0674



◆辻本 修子
地区：北見・相内
上常呂・端野
番号：090-2691-3493

お問い合わせ:担い手グループ TEL:24-2145(榎本・辻本)

もし、農作業中に怪我をしたら!! ～労災保険請求手続きの基本的な流れと主な注意点～

先月から玉ねぎの播種作業が本格的に始まり、令和5年の営農がスタートしていますが、それに伴い労災事故の報告は春から急激に増加してきます。農作業事故が発生しないことが一番ですが、万が一、農作業事故が発生した場合の労災保険請求手続き上の流れと主な注意点を記載しましたので、ご確認をお願いします。

●労災請求の基本的な流れ

- ①怪我をしたら、整形外科のある労災指定病院で受診を！
その時に「農作業事故であること」を伝えてください。
- ②病院にもよりますが、治療費は全額を支払います。
後日、返金できるので領収書は大切に保管してください。
- ③JA労災担当に連絡を！
氏名や日時・作業状況・症状など細かく聞き取りします。
- ④JA担当が労災請求書等を病院や薬局に提出します。
- ⑤病院や薬局に領収書を持参し治療費の返金を受けてください。



●労災請求の主な注意点

- ・怪我をしたら、我慢せず、すぐに病院で治療してください。
数日から数カ月以上、我慢してから受診した場合、担当医が受傷日時や本当にその時の怪我なのか証明できなくなります。
- ・国民健康保険を使って治療費を支払わない。
返金は可能ですが、病院や行政の国保係と手続きが煩雑になり、時間が掛かります。
- ・特に月末の事故の場合はすぐに連絡ください。
医療機関は月末締めで健康保険組合等に治療費の請求をします。
- ・経営者または家族労働者の事故の場合は労災認定されない作業条件があります。

経営者側は一般労働者と違って労災認定範囲が狭くなっています。
まずはJA労災担当までお問合せください。



★お問合せ
営農振興部 担い手グループ
TEL 24-2145

営業時間の変更のお知らせ

令和5年4月1日(土)～10月31日(火)

センター・地区事務所

	営業時間			
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日
事務所	8:40～17:00	8:40～12:00※	休み	休み
金融窓口	9:00～15:00	休み		
(ATM)	9:00～17:00	9:00～12:00※		
共済窓口業務	9:00～15:00	休み		

※事務所は第2・第4土曜日休業 ※本店・訓子府支店・端野支店のみ営業

生産資材店舗

温根湯店舗	8:40～17:00	8:40～12:00	休み	休み	
置戸店舗			休み※		
訓子府資材拠点店舗					
端野資材拠点店舗					

※訓子府・端野資材拠点店舗は4月21日(金)～9月30日(土)まで次のとおり→(日)8:40～12:00
●ゴールデンウィークは別途対応

給油所

各給油所	8:00～19:00	8:00～19:00	8:00～18:00※	8:00～18:00
------	------------	------------	-------------	------------

※温根湯給油所は日曜日休業

整備工場

訓子府	8:40～17:00	8:40～12:00	休み	休み
端野				

農作業安全の取組みを
全国に発信

当JA青年部は2月15日、東京都で行われた一般社団法人日本農業機械化協会主催の「令和4年度農作業事故防止中央推進会議」に参加し、農作業安全の取組みを紹介しました。

青年部の貝沼隼人代表監事は、盟友の死亡事故をきっかけに取組みを開始し、研修会を開催して安全意識の醸成を図ったことや令和5年に向けて「農作業事故撲滅フラッグ」を作成し、全戸組合員へ配布したことについて話しました。

この会議は、農業者や農業関係団体等が一堂に会して事故防止に必要な知識習得や意識向上を目的に開催しており、農研機構や農機メーカーなどから事例や取組みを話した他、オホーツク農作業安全運動推進本部の令和2年から3か年の取組みをホクレン北見支所が紹介しました。



▲青年部の取組みを紹介する貝沼代表監事

冬期地区別懇談会終える
8会場に333人出席

2月7日から10日までの4日間、8会場においてJA地区別懇談会が



▲37人が出席して行われた上常呂地区懇談会

地区名	組合員戸数	出席人数	出席戸数	出席率
温根湯	59	22	19	32.2%
留辺蘂	33	19	17	51.5%
置戸	72	44	23	31.9%
訓子府	252	73	66	26.2%
相内	61	29	24	39.3%
上常呂	92	37	35	38.0%
北見	139	46	43	30.9%
端野	169	63	57	33.7%
合計	877	333	284	32.4%

地区毎の出席状況

行われ、組合員と家族のみなさん333人が出席しました。

地域運営委員長の進行により、令和5年度の事業基本方針や部門別経営計画などを説明した後、出席した組合員からも数多くの意見と質問を頂きました。

なお、懇談会で出された意見・要望などについては後日「Q&A」にてお知らせ致します。

北見メロンの40周年祝う

北見地区のメロン耕作者で構成する北見メロン部会は2月16日、設立40周年を迎えたことからオホーツクピアファクトリーで記念式典を開催しました。

当日は生産者や家族、普及センター職員など、参加した23人がテーブルを囲んで交流を深めました。

また、歴代会長の植松宏行氏と小笠原輝美氏の2人には感謝状と記念品が渡されました。植松氏は「北見メロンは夏の風物詩として市民に親しまれている。これから先も様々な方から愛されるよう、より良いメロン生産に努めていく」と話しました。



▲参加者で記念撮影

60周年祝い、歴代会長に感謝状贈る
～端野町玉葱振興会～

当JA端野地区のタマネギ耕作者で組織する端野町玉葱振興会は2月8日、創立60周年記念事業として歴代会長への感謝状贈呈式を執り行いました。

同振興会の定期総会の開催に合わせて実施。現会員らが見守る中、同振興会の北川裕一会長から第14代会長の古屋和徳氏、第15代会長の土山清隆氏、第16代会長の富樫悟氏に感謝状と記念品が手渡されました。

歴代会長を代表して古屋和徳氏は「10年前は品質面での課題もあったが、現在は収穫体系の変遷と生産者一丸となった努力により大きく改善された。今後は若い生産者が中心となって歴史を脈々と受け継いでいってほしい」と謝辞を述べました。



▲古屋氏へ感謝状を贈呈する北川会長

KiT CURLING CLUB活動報告



▲試合中の様子 (C) JCA IDE



▲表彰式の様子 (C) JCA IDE

私はKiT C. C. に所属しながら、JAきたみらいで働いている臼井慎吾（営農振興部担い手G）です。

私たちは2023年1月28日、北見市常呂町にて行われた「第40回全農日本カーリング選手権大会」に出場しました。

日本選手権では、予選ブロック通算7勝1敗（全体1位）となり、プレーオフに進出することができました。プレーオフでは前年チャンピオンの「SC軽井沢クラブ」と対戦し敗戦となりましたが、続く準決勝で「コンサドーレ」と対戦し勝利しました。

決勝では3日連続対戦することとなった「SC軽井沢クラブ」と再戦し敗戦となり、準優勝で大会を終えました。

これもJAきたみらいをはじめ、協賛していただいているスポンサーの方々、チームを支援していただいている地域の方々に支えられ、チームとして2年連続の日本選手権に出場することができました。来年はこの日本選手権のシード権を得たので、またこの決勝の舞台に立ち、優勝を目指し精進して参りますので、応援よろしくお願いいたします。

第1回 理事会報告

2月24日、午前9時30分より第1回定例理事会が開催され、報告事項15件、決議事項6件が協議され、原案通り承認されました。

- 【報告事項】
- ①令和4年度内部監査業務活動報告について
 - ②令和4年度事務ミス等の発生状況報告について
 - ③反社会的勢力等との取引排除に係る対応状況について
 - ④疑わしい取引の届出状況について
 - ⑤組合員状況報告について
 - ⑥令和4年度資産査定結果について
 - ⑦令和5年度理事に対するクミカン貸越極度額の設定に係る報告について
 - ⑧地区別懇談会の実施報告について
 - ⑨令和5年度信用評価基準による階層区分の設定及び指導区分の変更並びに対策農家選定について
 - ⑩R4年度産計玉ねぎ・馬鈴しょの選果販売状況について
 - ⑪理事からの販売品質取に係る報告について
 - ⑫生乳生産状況及び個体取引価格状況について
 - ⑬端野資材拠点店舗取扱状況について
 - ⑭モーティブ乳剤の取扱について
 - ⑮コンプライアンス事故報告について

- 【決議事項】
- ①令和5年度コンプライアンス・プログラムの制定について
 - ②固定資産の取得・処分について
 - ③令和5年度余裕金の運用について
 - ④令和5年度生乳受託販売契約数量について
 - ⑤令和4年度事業報告（含む事業報告付属書）及び計算書類（剰余金処分案を除く）について
 - ⑥令和4年度剰余金処分（案）について

キャンペーン期間
2023.2/1※ - 2023.7/31月

特別金利
JAマイカーローン
キャンペーン

自動車の購入はもちろん、免許の取得費用にも！
※車検により取得費用を前倒しに購入した分ります。
※ご購入より6ヶ月以内かつ最大10万円、乗用車限定に限りとなります。

5年以内の場合
固定金利
1.7%

最大優遇
1.2%

10年以内の場合
固定金利
2.2%

最大優遇
1.7%

JAマイカーローン申込概要

自動車購入のご相談も承ります。
JAきたみらい 農機自動車グループ
☎0157-47-4820

50万円以上借入ご契約の方に
「給油利用券」プレゼントします
2,000円※

詳しくは、お電話にJA窓口までお問い合わせ下さい。

本 店
北見市中央ノ街1丁目1番地
☎0157-24-4389

留辺蘂支店
北見市留辺蘂町1番地
☎0157-42-2212

訓子府支店
北見市訓子府町1番地
☎0157-47-4825

上常呂支店
北見市上常呂町1番地
☎0157-38-2122

遠軽満支店
北見市遠軽町1番地
☎0157-45-2070

置戸支店
北見市置戸町1番地
☎0157-57-7070

根内支店
北見市根内町1番地
☎0157-37-2022

端野支店
北見市端野町1番地
☎0157-56-3114

お得な！車検割引き！

期間：令和6年1月31日までのご予約で！

JAで購入した
軽トラなら最大
14,000円割引き

①車検利用特典

JA車検を利用頂いた方に、
もれなく燃料給油券を進呈

当JA給油所
で使える

1,000円分進呈

イメージ
きたみらい給油所
燃料給油券
1,000円分

②早期予約割引

入庫予定日の2ヶ月以上前に
ご予約を頂くと

車検
料金

1,000円割引(税込)

③JA共済セット割引

当JAの自賠責共済と自動車共
済をセット加入されてるお車は

車検
料金

2,000円割引(税込)

④新規利用割引

JA車検を初めて利用
(新規入庫)されるお車は

車検
料金

3,000円割引(税込)

⑤JA購入割引

当JAから車を購入後の
第1回目の車検を利用されると

車検
料金

3,000円割引(税込)

⑥営農用軽トラ割引(正組合員限定)

当JAの組合員様の軽トラック・
軽バン(40tガ-)の車検を

車検
料金

5,000円割引(税込)

- キャンペーン対象は、軽自動車から大型車両(大型特殊含む)の車検受検車が対象となります。
- 二輪自動車(オートバイ)および大型特殊車両については「①車検利用特典のみ対象(②～⑥は対象外)」とさせていただきますので予めご了承願います。
- 詳細については、整備工場スタッフにお尋ね下さい。

お問い合わせは・・・

農機自動車グループ

JAきたみらい車輛整備工場

車 検 修 理 自動車販売 板 金 農耕車両 JA自賠責

〒099-1436 常呂郡訓子府町大町158番地 Tel 0157-47-4820 Fax 0157-47-3411

あなたの愛車を大切に、安心して永くお乗りいただくために！

新登場！ 農業者賠償責任共済



農地や農業施設の所有・使用・管理や農作業に起因する損害賠償責任への保障をお考えの方におすすめします！

農業者賠償共済はこんな時にお役に立ちます

～農作業中における損害賠償事例～

事例①

畑で農薬を散布していたと
ころ、薬剤が風にまかれて、隣
の農家の畑に
飛散し、生育
不良となった。
(ドリフト)

損 害
賠償額 約 510 万円

事例②

肥育している牛が敷地外へ脱
走し、走行中の
車両と接触、
車両に損害を
与えた。

損 害
賠償額 約 70 万円

事例③

草刈りの作業中に巻き上げた
小石が付近を走行していた
車に当たり、
破損させて
しまった。

損 害
賠償額 約 50 万円

※お支払いには所定の条件があります。 ※損害賠償額はJAグループ調べ

農業者賠償責任共済の3つの特長

安心

幅広い賠償責任をカバー

多くの農業者共通の4つのリスク対
して1つの共済で総合保障。

施設賠償リスク 生産物賠償リスク
保管物賠償リスク 生産物回収費用リスク

シンプル

わかりやすい共済掛金設定

基準となるのは農地面積とご希望の支
払い限度額のみ。
3つのプランをご用意しています。

3,000万円コース
5,000万円コース
1億円コース

簡単

自動継続で手間いらず

1年で自動継続するため、面倒な継
続手続き等は不要(農地面積に変
更がある場合等除く)。

ご契約 1年後 2年後
自動継続 自動継続

〇共済掛金例：共済期間1年

(2022年4月現在)

農地面積	支払限度額		
	3,000万円コース	5,000万円コース	1億円コース
0.5ha未満	5,760円	6,500円	8,050円
0.5ha以上 1ha未満	6,950円	7,850円	9,720円
1ha以上 2ha未満	8,390円	9,470円	11,730円
2ha以上 4ha未満	10,120円	11,430円	14,150円
4ha以上 20ha未満	18,610円	21,010円	26,010円
20ha以上 50ha未満	48,280円	54,520円	67,490円
50ha以上 100ha未満	75,210円	84,920円	105,130円
100ha以上 200ha未満	92,830円	104,810円	129,770円
200ha以上 300ha未満	105,820円	119,470円	147,910円
300ha以上 400ha未満	114,360円	129,120円	159,860円
400ha以上 500ha未満	120,760円	136,340円	168,810円
500ha以上 (以降100haあたり)	+3,690円	+4,170円	+5,160円

POINT！

共済掛金は
必要経費として
計上することが
できます。

※法人は損金算入可能



農業者を取り巻くリスクは身近に存在しており、農地や農業施設の所有・使用・管理、農作業に起因する損害賠償事故が多く発生しているため、農業者賠償責任共済（ファーマスト）のご加入をご検討ください。

共済担当・窓口までお気軽にお問合せください。



※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

【22019990059】

おひさまサラダ COOKING

♥おいしいもの大好き!♥

洋風天ぷら



◆ 材料 (4人分) ◆

干し芋	60g
ソラメ	12粒
干し柿	1個
揚げ衣	
天ぷら粉	80g
パルメザンチーズ	10g
炭酸水	140ml
サラダ油	適宜
薄力粉	適宜
ハーブソルト (市販品)	適宜

◆ 作り方 ◆

- ① 干し芋は縦に4等分にする。ソラメは皮をむき、干し柿は4等分にする。
- ② 揚げ衣の材料を、ボウルで滑らかになるまで混ぜ合わせる。
- ③ ①に薄力粉を薄くまぶし、②の揚げ衣を付ける。
- ④ サラダ油を180度に熱し、③の材料を順に揚げていく。
- ⑤ 器に彩り良く盛り付けてハーブソルトを振り、チャールビル (材料外) を飾り出来上がり。

ウルのサラダ



◆ 材料 (2人分) ◆

ウルイ	120g
ミニトマト	2個
漬けだし汁	
かつおだし	150ml
薄口しょうゆ	10ml
みりん	10ml
塩	少々
オリーブ油 (エクストラバージン)	適宜
ミモレット	適宜

◆ 作り方 ◆

- ① ウルイは元、中、先で3等分にする。ミニトマトは湯むきしておく。
- ② 漬けだし汁の材料を鍋で沸かし、冷ましておく。
- ③ 鍋に湯を沸かし①のウルイをゆで※、冷水に落とし、水気を切っておく。
※ウルイは元、中、先でゆでる時間を変える。
- ④ ③と湯むきした①のミニトマトを、②に2時間ほど漬けておく。
- ⑤ 器に④を盛り付け、漬けだし汁を流し、上からオリーブ油、すりおろしたミモレットを順にかけて出来上がり。

✿ 献立を監修した人 ✿ 茨城県笠間市にある「天晴 (旧キッチン晴人)」オーナーシェフ 永井 智一 (ながいともかず)

編集後記

- ・ 農作業が徐々に始まり、少しずつ事故が増えています。ヒヤリハットの共有や農作業中には周囲に気を配るなど、気を付けて作業するようにしましょう!
- ・ 私事ですが、今月号のJAからのお知らせでも掲載させていただきました通り、「第40回全農日本カーリング選手権大会」で準優勝することが出来ました。悔しい気持ちが大きいですが、来年に向けてまた準備していきたいと思っています。応援よろしくお願いします! (臼井 慎吾)

JAきたみらい概要

(令和5年2月17日現在)

- ・ 組合員数 (正) 1,589人
- ・ 組合員数 (准) 5,749人
- ・ 組合員戸数 (正) 876戸
- ・ 貯 金 121,366百万円
- ・ 貸 出 金 13,234百万円
- ・ 出 資 金 4,928百万円